

## 平成27年度高松市伝統的ものづくり振興事業

【予算 10,758 千円】

### ◆ 継続事業

#### 1 高松市伝統的ものづくり振興審議会開催【事業費：199 千円】

伝統的ものづくり振興事業の具体的な施策を実施するに当たり、公平性・透明性の観点から協議・評価を行うため、有識者や市民代表を含めた「審議会」を設置し、今年度は、6回開催予定である。

#### 2 伝統的ものづくり展示会等補助金【事業費：2,560 千円】

＜普及啓発・事業者等に対する支援・販路の開拓＞

普及啓発・販路開拓等を目的として、以下の見本市等展示会に対し補助金の助成を行う。

・香川の家具とぬりもの新作見本市補助金	1,500,000 円
・庵治ストーンフェア補助金	500,000 円
・全国漆器展補助金	40,000 円
・漆器まつり補助金	520,000 円

#### 3 伝統的ものづくり夏休み親子体験教室【事業費：630 千円】＜普及啓発＞

子どもの夏休みの宿題が1つ完成できるような内容で、子どもも大人も高松市の伝統的ものづくりに関する理解と関心を深める普及啓発を目的とし、H26年度に引き続き夏休みの親子体験教室として開催する。

日程	会場	コース（案）
7月下旬から8月上旬	市役所3階32会議室 四番丁スクエア	<ul style="list-style-type: none"> <li>・菓子木型を使った和菓子作り</li> <li>・讃岐かがり手まり作り</li> <li>・ミニ莫産作り</li> <li>・讃岐のり染め体験</li> <li>・盆栽体験</li> </ul>

#### 4 伝統的ものづくり学校巡回事業【事業費：1,125千円】＜普及啓発＞

高松市内の小中学校より希望調査をとり、委託先等と調整し、ワークショップを学校にて開催する。次代を担う子どもたちが伝統的ものづくりの大切さについて理解と関心を深めるとともに、伝統的ものづくりに関する教育の推進を行う。

期間	対象	コース（案）
10月以降	高松市内の小中学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・香川漆器コース</li> <li>・庵治石コース</li> <li>・讃岐かがり手まりコース</li> </ul>

#### 5 伝統的ものづくり人材育成県外派遣事業【事業費：536千円】 ＜人づくりの推進、事業者等に対する支援＞

ものづくり（伝統工芸）振興の先進地であり、H25年に、本市と文化・観光交流協定を締結した石川県金沢市へ、本市伝統的ものづくりに携わる職人の派遣事業を行うもの。派遣事業の目的は、伝統的ものづくりの技術の習得を目的としたものではなく、金沢市伝統工芸の現場やそれに携わる人と交流を持つことで、産業につながる「人脈」「しくみ・しかけ」など新しい刺激が得られる事業にする。商品開発や製造だけでなく、販路開拓に至るまで、いかにして伝統工芸を産業として発展させていくかという狙い。2年目の実施であり、H26年度の改善点（移動手段・販路の開拓等出口に携わる人の参加）を反映し、実施する。

【H27年度についても、H26年度に引き続き松平公益会からの助成金を活用】

##### ◎ 派遣者の選出方法

- ① 業種の選択の方法      ② 派遣者の推薦方法

＜参考＞

H26

	業種	推薦団体
1	盆栽	農事組合法人香川県鬼無植木盆栽センター
2	盆栽	J A 香川県国分寺盆栽部会
3	漆器	香川県漆器工業協同組合
4	漆器	伝統的ものづくり振興審議会
5	石製品	讃岐石材加工協同組合
6	石製品	協同組合庵治石振興会

⇒

H27

派遣人数：7人  
（うち1名販売関係者）  
時期：9月中旬以降～10月  
日程：2泊3日で調整

◆ 新規事業
**6 ミラノ万博トップセールス事業【事業費：4,708千円】**  
**<普及啓発、ブランド力の向上・販路開拓>**

ミラノ国際博覧会の日本館において、8月29日～9月1日の4日間出展予定としている香川県ブースに、ヨーロッパで人気の高い、高松市の特産品である盆栽を、ミラノ万博へ出展することにより、海外での「Takamatsu Bonsai」の認知度アップを図るとともに、販路拡大にも弾みをつけるため、ミラノ万博での効果的なPRに、県・市が連携・協力して取り組むとともに、市長自ら欧州地域のトップセールスを行う。

 ◎ **7 高松市伝統的ものづくり企画展示セミナー（仮称）【事業費：1,000千円】**  
**<ブランド力の向上・販路開拓・事業者等に対する支援>**

H26年度開催したシンポジウムを形変えし、事業者支援・産業振興を目的とし、出口戦略で必須となる、PR方法・マスコミの使い方等の広報に関するセミナーを行うとともに、コンセプトを決めた企画展示とワークショップを行い、作り手・売り手・マスコミ等情報発信力が強い人を集め、新たなつながりを創出する場を提供するもので、市内外へ向けた情報発信や新たな販路開拓を促進するため実施する。

**①PR・広報戦略に関するセミナー**

出口戦略で必須となるPRや広報についてのセミナーを行う。（例：印刷物の作り方のポイント、プレスでの使い方、広報PRのタイミング等）

**②コンセプトを決めた企画展示（例：食卓など）**

生活に近いシーン（例：食卓など）の設定を行い、企画展示を行う。併せて出展者のPRタイムを設ける。

**③出展事業者と専門家とのワークショップ**

広報やマスコミ等に強い専門家、域外に強みをもつ専門家、デザイナー、販売者等とのワークショップによる新たな価値の創造を目的とする。併せて、伝統的ものづくり関係者の横のつながりを含めたネットワークの形成を目指す。